

# 運用報告書（全体版）

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月分配型 2022年11月30日から2032年11月25日まで</li> <li>・資産成長型 無期限</li> </ul>	
運用方針	<p>①シンガポールREITマザーファンド（以下「親投資信託」といいます。）受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。</p> <p>②親投資信託の運用にあたっては、UOBアセットマネジメント・リミテッドによる投資助言をもとに投資判断を行います。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>	
主要投資対象	シンガポールREITファンド（毎月分配型）／（資産成長型）	シンガポールREITマザーファンド受益証券
	シンガポールREITマザーファンド	シンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等
主な組入制限	シンガポールREITファンド（毎月分配型）／（資産成長型）	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	シンガポールREITマザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買取益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

# シンガポールREITファンド （毎月分配型）／（資産成長型）

〈愛称〉 Sリート

（毎月分配型）

第7期（決算日	2023年6月26日）
第8期（決算日	2023年7月25日）
第9期（決算日	2023年8月25日）
第10期（決算日	2023年9月25日）
第11期（決算日	2023年10月25日）
第12期（決算日	2023年11月27日）

（資産成長型）

第2期（決算日	2023年11月27日）
---------	--------------

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「シンガポールREITファンド（毎月分配型）」は、このたび第12期の決算を行いましたので、第7期～第12期中の運用状況、「シンガポールREITファンド（資産成長型）」は、このたび第2期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## （毎月分配型）

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株 組入比	式 率	投 資 組入比	信 託 券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
(設定日)	円								百万円
2022年11月30日	10,000		—	—	—	—	—	—	311
1期(2022年12月26日)	9,454		0	△5.5	4.7		89.3		340
2期(2023年1月25日)	10,003		0	5.8	5.0		91.0		372
3期(2023年2月27日)	10,195		30	2.2	4.7		87.0		405
4期(2023年3月27日)	9,737		30	△4.2	4.4		88.6		390
5期(2023年4月25日)	10,281		30	5.9	4.7		91.0		436
6期(2023年5月25日)	10,136		30	△1.1	4.1		90.8		433
7期(2023年6月26日)	10,114		30	0.1	4.0		92.4		441
8期(2023年7月25日)	10,462		30	3.7	3.9		92.4		471
9期(2023年8月25日)	10,097		30	△3.2	3.0		90.2		461
10期(2023年9月25日)	10,060		30	△0.1	2.0		92.3		415
11期(2023年10月25日)	9,272		30	△7.5	2.3		96.3		313
12期(2023年11月27日)	10,142		30	9.7	2.1		94.8		331

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、シンガポールREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		株組入比率	投資信託証券組入比率
			騰 落 率	率		
第7期	(期首) 2023年5月25日	円		%	%	%
	5月末	10,136	—	4.1	90.8	
	(期末) 2023年6月26日	10,038	△1.0	4.0	89.5	
第8期	(期首) 2023年6月26日	10,144	0.1	4.0	92.4	
	6月末	10,114	—	4.0	92.4	
	(期末) 2023年7月25日	10,316	2.0	4.0	92.5	
第9期	(期首) 2023年7月25日	10,492	3.7	3.9	92.4	
	7月末	10,462	—	3.9	92.4	
	(期末) 2023年8月25日	10,491	0.3	4.0	92.1	
第10期	(期首) 2023年8月25日	10,127	△3.2	3.0	90.2	
	8月末	10,097	—	3.0	90.2	
	(期末) 2023年9月25日	10,262	1.6	3.0	91.5	
第11期	(期首) 2023年9月25日	10,090	△0.1	2.0	92.3	
	9月末	10,060	—	2.0	92.3	
	(期末) 2023年10月25日	9,870	△1.9	2.1	93.8	
第12期	(期首) 2023年10月25日	9,302	△7.5	2.3	96.3	
	10月末	9,272	—	2.3	96.3	
	(期末) 2023年11月27日	9,230	△0.5	2.2	96.7	
		10,172	9.7	2.1	94.8	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、シンガポールREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## （資産成長型）

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
(設定日)	円		円		%	%	%		百万円
2022年11月30日	10,000		—		—	—	—		190
1期(2023年5月25日)	10,249		0		2.5	4.1	90.5		267
2期(2023年11月27日)	10,448		0		1.9	2.1	94.5		238

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

(注3) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、シンガポールREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率
		騰 落	率				
(期首)	円		%		%		%
2023年5月25日	10,249		—		4.1		90.5
5月末	10,152		△0.9		4.0		89.5
6月末	10,461		2.1		4.0		91.7
7月末	10,672		4.1		3.9		91.8
8月末	10,469		2.1		3.0		90.4
9月末	10,101		△1.4		2.1		94.7
10月末	9,489		△7.4		2.1		95.5
(期末)							
2023年11月27日	10,448		1.9		2.1		94.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、シンガポールREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

## ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2023年5月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- シンガポールREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに合った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 毎月分配型

当期は、主要投資対象であるシンガポールREITマザーファンドが上昇したため、当ファンドの分配金再投資基準価額も上昇しました。

### シンガポールREITマザーファンド

期中の騰落率は+2.8%となりました。

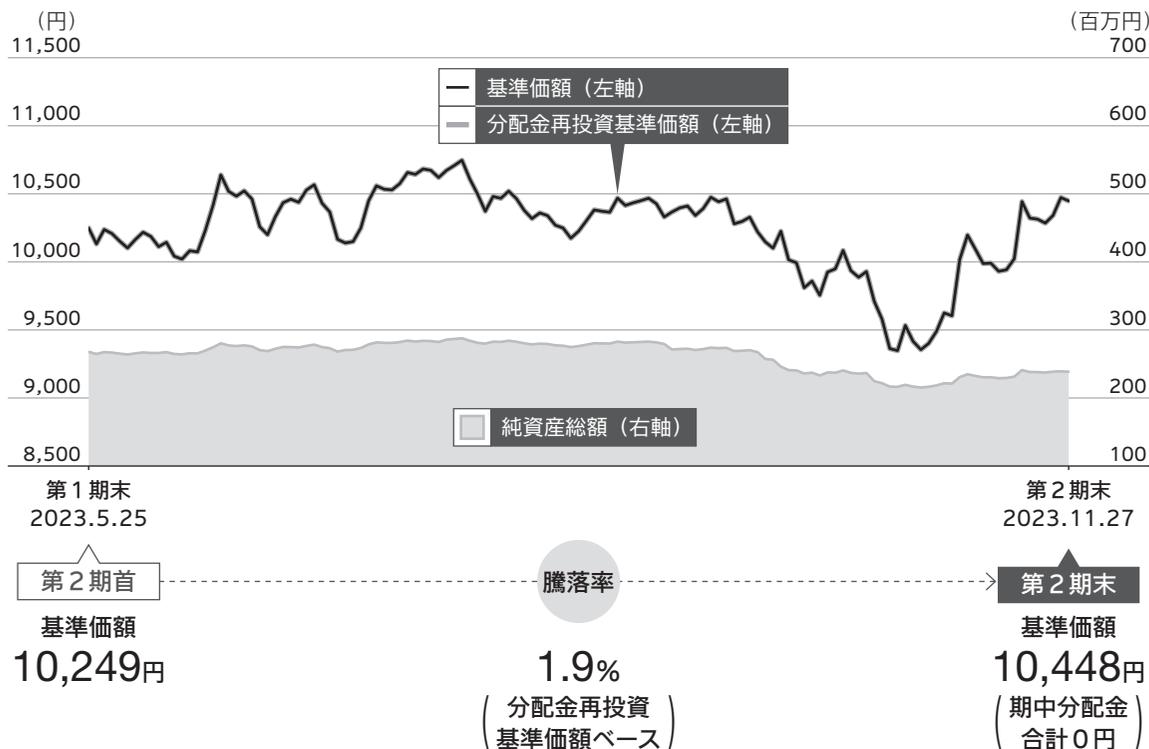
主にシンガポールドルが円に対して上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 基準価額の推移

### 資産成長型



- 分配金再投資基準価額の推移は、2023年5月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- シンガポールREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 資産成長型

当期は、主要投資対象であるシンガポールREITマザーファンドが上昇したため、当ファンドの基準価額も上昇しました。

### シンガポールREITマザーファンド

期中の騰落率は+2.8%となりました。

主にシンガポールドルが円に対して上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

## ● 投資環境

シンガポールREIT市場は、期初からボックス圏で揉み合いの展開が続きましたが、2023年8月に入ると、米国のインフレに対する警戒感の高まりなどを背景に米国金利が上昇し、主要国株式市場が軟調に推移する中、中国不動産セクターの信用不安の再燃なども市場の重石となり、シンガポールREIT市場は下落する展開となりました。その後も、FRB（米連邦準備理事会）による金融引き締め政策の長期化観測などを受けて主要国株式市場が軟調に推移する中、シンガポールREIT市場は下落基調での推移となりましたが、11月に入ると、軟調な米国経済指標の発表などを受けてFRBの利上げサイクルの終了観測が高まったことから米国金利が低下し、主要国株式市場が反転上昇したことから、シンガポールREIT市場も期末にかけて上昇する展開となりました。

為替市場については、FRBによる金融引き締め政策の長期化観測などを背景に米ドルが対円で上昇する中、シンガポールドルについても期を通じて対円で堅調に推移しました。

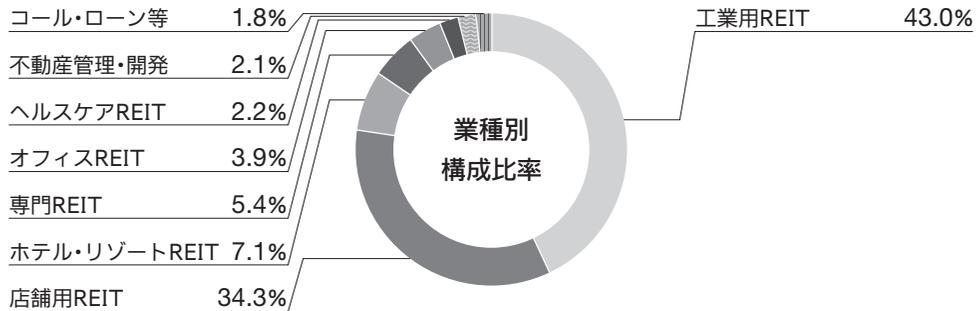
## ● 当該投資信託のポートフォリオ

### 毎月分配型／資産成長型

期を通じて、シンガポールREITマザーファンドの投資比率を高位に維持しました。

## シンガポールREITマザーファンド

期を通じて、シンガポール証券取引所に上場されているREITの投資比率を高位に維持しました。当期は、CapitaLand Integrated Commercial Trust、CapitaLand Ascendas REITなどへ投資しました。



注1. 比率は、毎月分配型は第12期末、資産成長型は第2期末における純資産総額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

### 毎月分配型／資産成長型

各ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、シンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 分配金

### 毎月分配型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

#### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
	2023.5.26 } 2023.6.26	2023.6.27 } 2023.7.25	2023.7.26 } 2023.8.25	2023.8.26 } 2023.9.25	2023.9.26 } 2023.10.25	2023.10.26 } 2023.11.27
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	0.296%	0.286%	0.296%	0.297%	0.323%	0.295%
当期の収益	2	—	30	—	—	30
当期の収益以外	27	30	—	30	30	—
翌期繰越分配対象額	332	504	581	553	529	559

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

毎月分配型は、決算期毎にインカム収入<sup>※</sup>を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、REITの配当収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

## 資産成長型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第2期 2023.5.26～2023.11.27
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	447

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

資産成長型は、中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

## ● 今後の運用方針

### 毎月分配型／資産成長型

引き続き、シンガポールREITマザーファンドへの投資を通じて、シンガポール証券取引所に上場されているREITを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

### シンガポールREITマザーファンド

安定した配当利回りと資産価値上昇の可能性を併せ持つREITの特性は、トータルリターン観点から魅力的な資産クラスであると考えます。ポートフォリオ運営においては、ファンダメンタルズ分析とバリュエーション分析を組み合わせることで持続的なインカム収益と資産価値の上昇が期待される銘柄の発掘に注力する方針です。

## ● 1万口当たりの費用明細

## 毎月分配型

項目	第7期～第12期 2023.5.26～2023.11.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	80円	0.799%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,034円です。
（投信会社）	（ 42）	（0.419）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 36）	（0.363）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.017）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.094	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	（ 1）	（0.005）	
（投資信託証券）	（ 9）	（0.088）	
(c) 有価証券取引税	2	0.016	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{各期中の有価証券取引税}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（ 0）	（0.001）	
（投資信託証券）	（ 2）	（0.015）	
(d) その他費用	12	0.116	(d) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 10）	（0.104）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.007）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.004）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>103</b>	<b>1.025</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

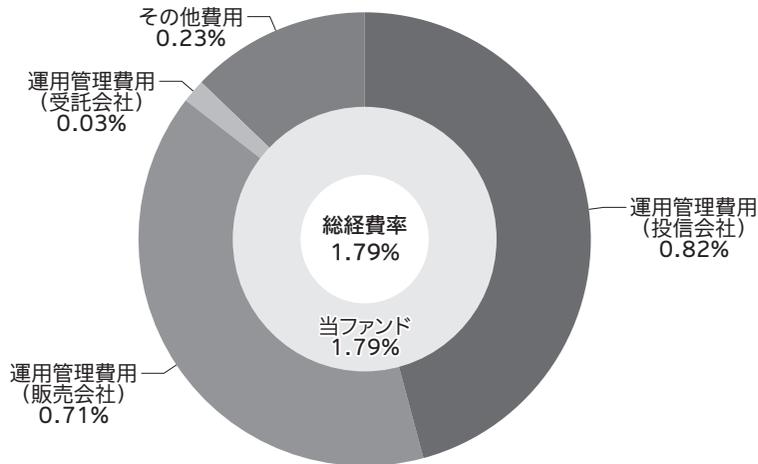
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

 資産成長型

項目	第2期 2023.5.26～2023.11.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	82円	0.799%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,224円です。
（投信会社）	（ 43）	（0.419）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 37）	（0.363）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.017）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.099	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	（ 1）	（0.006）	
（投資信託証券）	（ 10）	（0.093）	
(c) 有価証券取引税	2	0.017	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（ 0）	（0.001）	
（投資信託証券）	（ 2）	（0.016）	
(d) その他費用	12	0.117	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 11）	（0.104）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.007）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 1）	（0.005）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>106</b>	<b>1.032</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

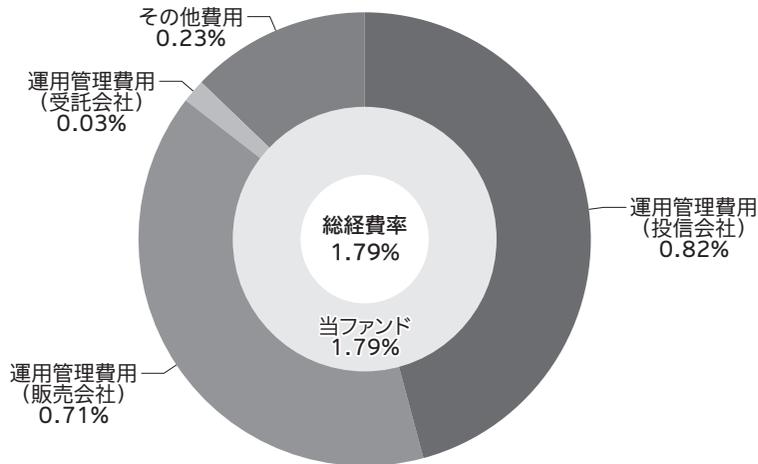
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## （毎月分配型）

## ○売買及び取引の状況

（2023年5月26日～2023年11月27日）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第7期～第12期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
シンガポールREITマザーファンド	千口 20,007	千円 21,000	千口 121,677	千円 123,480

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

## ○株式売買比率

（2023年5月26日～2023年11月27日）

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第7期～第12期	
	シンガポールREITマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	18,407千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	22,371千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82	

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注3）邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年5月26日～2023年11月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月27日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	第6期末		第12期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
シンガポールREITマザーファンド			408,985		307,315	326,737

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、第12期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月27日現在)

項	目	第12期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
シンガポールREITマザーファンド		326,737	96.2
コール・ローン等、その他		12,828	3.8
投資信託財産総額		339,565	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) シンガポールREITマザーファンドにおいて、第12期末における外貨建資産（557,264千円）の投資信託財産総額（561,408千円）に対する比率は、99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。  
なお、第12期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.52円、1シンガポール・ドル=111.61円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第7期末	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末
		2023年6月26日現在	2023年7月25日現在	2023年8月25日現在	2023年9月25日現在	2023年10月25日現在	2023年11月27日現在
		円	円	円	円	円	円
(A) 資産		443,745,783	473,614,099	463,475,839	417,335,469	327,464,349	339,565,719
	コール・ローン等	11,601,696	14,097,466	15,564,386	12,342,442	16,455,329	12,827,938
	シンガポールREITマザーファンド(評価額)	432,144,087	459,516,633	447,911,453	404,993,027	311,009,020	326,737,781
(B) 負債		1,924,082	1,930,889	2,000,871	1,830,588	13,492,181	8,103,655
	未払収益分配金	1,310,550	1,352,550	1,371,150	1,239,030	1,015,858	980,486
	未払解約金	—	—	—	—	12,004,080	6,658,900
	未払信託報酬	607,009	572,300	622,847	585,214	466,298	459,338
	未払利息	34	—	46	—	47	—
	その他未払費用	6,489	6,039	6,828	6,344	5,898	4,931
(C) 純資産総額(A-B)		441,821,701	471,683,210	461,474,968	415,504,881	313,972,168	331,462,064
	元本	436,850,000	450,850,000	457,050,000	413,010,000	338,619,637	326,828,981
	次期繰越損益金	4,971,701	20,833,210	4,424,968	2,494,881	△ 24,647,469	4,633,083
(D) 受益権総口数		436,850,000口	450,850,000口	457,050,000口	413,010,000口	338,619,637口	326,828,981口
	1万口当たり基準価額(C/D)	10,114円	10,462円	10,097円	10,060円	9,272円	10,142円

(注1) 当作成期間（第7期～12期）における期首元本額427,350,000円、期中追加設定元本額35,018,981円、期中一部解約元本額135,540,000円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額

第7期1.0114円、第8期1.0462円、第9期1.0097円、第10期1.0060円、第11期0.9272円、第12期1.0142円

(注3) 期末における元本の欠損金額

第11期24,647,469円

## ○損益の状況

項 目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
	2023年5月26日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月25日	2023年7月26日～ 2023年8月25日	2023年8月26日～ 2023年9月25日	2023年9月26日～ 2023年10月25日	2023年10月26日～ 2023年11月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 270	△ 358	△ 224	△ 544	△ 102	△ 246
支払利息	△ 270	△ 358	△ 224	△ 544	△ 102	△ 246
(B) 有価証券売買損益	1,048,780	17,372,546	△14,605,180	216,656	△25,371,941	29,811,717
売買益	1,048,780	17,372,546	—	581,468	3,078,480	30,423,796
売買損	—	—	△14,605,180	△ 364,812	△28,450,421	△ 612,079
(C) 信託報酬等	△ 613,611	△ 578,429	△ 629,918	△ 591,640	△ 472,393	△ 470,274
(D) 当期損益金(A+B+C)	434,899	16,793,759	△15,235,322	△ 375,528	△25,844,436	29,341,197
(E) 前期繰越損益金	6,180,602	5,304,951	20,746,160	3,851,647	2,019,379	△23,609,751
(F) 追加信託差損益金	△ 333,250	87,050	285,280	257,792	193,446	△ 117,877
(配当等相当額)	( 1,518,631)	( 1,984,444)	( 2,297,031)	( 2,129,607)	( 1,775,855)	( 1,931,571)
(売買損益相当額)	(△ 1,851,881)	(△ 1,897,394)	(△ 2,011,751)	(△ 1,871,815)	(△ 1,582,409)	(△ 2,049,448)
(G) 計(D+E+F)	6,282,251	22,185,760	5,796,118	3,733,911	△23,631,611	5,613,569
(H) 収益分配金	△ 1,310,550	△ 1,352,550	△ 1,371,150	△ 1,239,030	△ 1,015,858	△ 980,486
次期繰越損益金(G+H)	4,971,701	20,833,210	4,424,968	2,494,881	△24,647,469	4,633,083
追加信託差損益金	△ 333,250	87,050	285,280	257,792	193,446	△ 117,877
(配当等相当額)	( 1,518,630)	( 1,984,442)	( 2,356,696)	( 2,129,607)	( 1,775,798)	( 1,947,453)
(売買損益相当額)	(△ 1,851,880)	(△ 1,897,392)	(△ 2,071,416)	(△ 1,871,815)	(△ 1,582,352)	(△ 2,065,330)
分配準備積立金	13,016,175	20,746,601	24,199,355	20,739,349	16,146,752	16,352,755
繰越損益金	△ 7,711,224	△ 441	△20,059,667	△18,502,260	△40,987,667	△11,601,795

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2023年5月26日～2023年11月27日）は以下の通りです。

項 目	2023年5月26日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月25日	2023年7月26日～ 2023年8月25日	2023年8月26日～ 2023年9月25日	2023年9月26日～ 2023年10月25日	2023年10月26日～ 2023年11月27日
a. 配当等収益(費用控除後)	107,983円	0円	4,823,904円	0円	0円	1,934,493円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	9,082,976円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	1,518,630円	1,984,442円	2,356,696円	2,129,607円	1,775,798円	1,947,453円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	14,218,742円	13,016,175円	20,746,601円	21,978,379円	17,162,610円	15,398,748円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	15,845,355円	24,083,593円	27,927,201円	24,107,986円	18,938,408円	19,280,694円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	362円	534円	611円	583円	559円	589円
g. 分配金	1,310,550円	1,352,550円	1,371,150円	1,239,030円	1,015,858円	980,486円
h. 分配金(1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

## （資産成長型）

## ○売買及び取引の状況

（2023年5月26日～2023年11月27日）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シンガポールREITマザーファンド	千口 6,979	千円 7,200	千口 38,233	千円 39,140

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

## ○株式売買比率

（2023年5月26日～2023年11月27日）

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	シンガポールREITマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	18,494千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	22,371千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注3）邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年5月26日～2023年11月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年5月26日～2023年11月27日）

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
万円 1,000	万円 -	万円 -	万円 1,000	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2023年11月27日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
シンガポールREITマザーファンド	251,964	220,711	234,659

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入はありません。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
シンガポールREITマザーファンド	234,659	96.5
コール・ローン等、その他	8,544	3.5
投資信託財産総額	243,203	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) シンガポールREITマザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産（557,264千円）の投資信託財産総額（561,408千円）に対する比率は、99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.52円、1シンガポール・ドル=111.61円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年11月27日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	243,203,590
コール・ローン等	8,543,594
シンガポールREITマザーファンド(評価額)	234,659,996
(B) 負債	4,587,073
未払解約金	2,474,640
未払信託報酬	2,092,280
その他未払費用	20,153
(C) 純資産総額(A-B)	238,616,517
元本	228,393,967
次期繰越損益金	10,222,550
(D) 受益権総口数	228,393,967口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,448円

(注1) 信託財産に係る期首元本額261,244,846円、期中追加設定元本額12,497,816円、期中一部解約元本額45,348,695円  
(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0448円

## ○損益の状況（2023年5月26日～2023年11月27日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 942
支払利息	△ 942
(B) 有価証券売買損益	6,498,767
売買益	6,993,040
売買損	△ 494,273
(C) 信託報酬等	△ 2,121,986
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,375,839
(E) 前期繰越損益金	5,003,867
(F) 追加信託差損益金	842,844
(配当等相当額)	( 616,833)
(売買損益相当額)	( 226,011)
(G) 計(D+E+F)	10,222,550
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	10,222,550
追加信託差損益金	842,844
(配当等相当額)	( 649,783)
(売買損益相当額)	( 193,061)
分配準備積立金	9,379,706

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。  
(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2023年5月26日～2023年11月27日）は以下の通りです。

項 目	2023年5月26日～ 2023年11月27日
a. 配当等収益(費用控除後)	2,924,400円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	1,451,439円
c. 信託約款に規定する収益調整金	842,844円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	5,003,867円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	10,222,550円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	447円
g. 分配金	0円

## ○分配金のお知らせ

（毎月分配型）	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

### <分配金をお支払いする場合>

・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

### <分配金を再投資する場合>

・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

### <課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税  
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

## ○お知らせ

### シンガポールREITファンド（資産成長型）

- ・信託期間を無期限に変更するため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2023年8月24日）。
- ・実態に即した記載とするとともに、新NISA制度の成長投資枠の対象商品に係る法令上の要件を満たすため、投資信託約款に所要の変更（デリバティブ取引等の利用を価格等の変動リスクのヘッジと現物投資の代替に限定）を致しました（2023年9月29日）。

# シンガポールREITマザーファンド

## 運用報告書

第1期（決算日 2023年11月27日）

<計算期間 2022年11月30日～2023年11月27日>

シンガポールREITマザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	シンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期騰落		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純総資産額
		期騰	落				
(設定日)	円		%		%		百万円
2022年11月30日	10,000		—		—		486
1期(2023年11月27日)	10,632		6.3		2.1	96.1	561

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比	式 率	投 証 組 入 比	信 託 券 率
		騰 落	率				
(設定日)	円		%		%		%
2022年11月30日	10,000		—		—		—
12月末	9,635		△3.7		4.8		90.6
2023年1月末	10,448		4.5		5.0		92.8
2月末	10,181		1.8		4.5		88.3
3月末	10,089		0.9		4.6		89.7
4月末	10,336		3.4		5.0		94.0
5月末	10,247		2.5		4.1		91.9
6月末	10,584		5.8		4.1		94.5
7月末	10,817		8.2		4.1		94.8
8月末	10,617		6.2		3.0		93.0
9月末	10,247		2.5		2.1		94.6
10月末	9,628		△3.7		2.2		97.3
(期 末)							
2023年11月27日	10,632		6.3		2.1		96.1

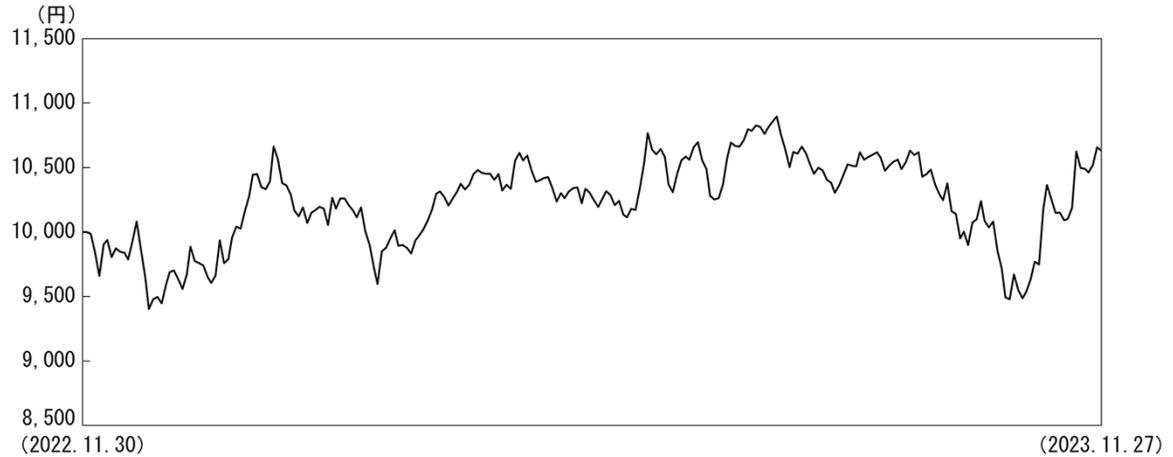
(注1) 騰落率は設定日比。

(注2) 当ファンドは、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ○運用経過

(2022年11月30日～2023年11月27日)

## ■基準価額の推移



設定日：10,000円  
 期末：10,632円  
 騰落率： 6.3%

## ■基準価額の主な変動要因

当期は、主にシンガポールドルが円に対して上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

## ■投資環境

### ○シンガポールREIT市況

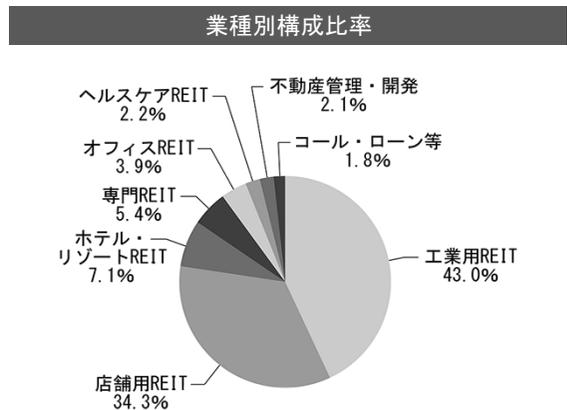
2022年12月の米雇用統計が軟調な結果となったことなどを受けて米国のインフレ鈍化の見通しが広がる中、FRB（米連邦準備理事会）による利上げペースの減速に対する期待感が高まったことや、中国の経済活動再開に伴う景気回復期待などから、2023年の年明け以降、シンガポールREIT市場は上昇しましたが、2月に入ると、FRBのさらなる金融引き締め政策に対する警戒感を背景に主要国株式市場が下落基調に転じると、シンガポールREIT市場も下落しました。その後も、FRBによる金融引き締め政策の長期化観測などを受けて主要国株式市場が軟調に推移する中、シンガポールREIT市場は下落基調での推移となりましたが、期末にかけて主要国株式市場が反転上昇したことから、シンガポールREIT市場も上昇する展開となりました。

為替市場については、FRBによる金融引き締め政策の長期化観測などを背景に米ドルが対円で上昇する中、シンガポールドルについても期を通じて対円で堅調に推移しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、シンガポール証券取引所に上場されているREITの投資比率を高位に維持しました。

当期は、CapitaLand Integrated Commercial Trust、CapitaLand Ascendas REITなどへ投資しました。



(注1) 比率は、第1期末における純資産総額に対する割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%と異なる場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、シンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■今後の運用方針

安定した配当利回りと資産価値上昇の可能性を併せ持つREITの特性は、トータルリターン観点から魅力的な資産クラスであると考えます。ポートフォリオ運営においては、ファンダメンタルズ分析とバリュエーション分析を組み合わせることで持続的なインカム収益と資産価値の上昇が期待される銘柄の発掘に注力する方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年11月30日～2023年11月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 40 (2) (38)	% 0.387 (0.019) (0.368)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (0) (6)	0.062 (0.003) (0.059)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	23 (23) (0)	0.226 (0.223) (0.003)	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	69	0.675	
期中の平均基準価額は10,235円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2022年11月30日～2023年11月27日)

## 株式

外 国	株 数	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
シンガポール	百株 887	千シンガポール・ドル 328	百株 542 (-)	千シンガポール・ドル 174 (5)	

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカ			千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
	DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT	110,660	62	4,950	2
	MANULIFE US REAL ESTATE INV	332,340	92	332,340	66
	小 計	443,000	155	337,290	68
シンガポール			千シンガポール・ドル		千シンガポール・ドル
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	498,300 ( - )	1,017 (△ 1)	103,700	186
	CAPITALAND ASCENDAS REIT	388,500 ( - )	1,091 (△ 6)	81,400	217
	SUNTEC REIT	96,500 ( - )	136 (△0.184)	96,500	121
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	363,600 ( - )	602 (△ 11)	74,700	119
	KEPPEL REIT	474,300	427	243,400	212
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	198,800	415	40,700	87
	ESR-LOGOS REIT	926,000 ( - )	331 (△ 3)	431,900	126
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	203,300 ( - )	247 (△ 1)	109,300	111
	CAPITARETAIL CHINA TRUST	251,600 ( - )	284 (△ 11)	139,500	112
	PARKWAYLIFE REAL ESTATE	60,200 ( - )	227 (△0.599)	28,800	116
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	194,600 ( - )	445 (△0.174)	39,000	86
	MAPLETREE PAN ASIA COMM	372,200 ( - )	636 (△ 2)	121,200	177
	PARAGON REIT	136,100	128	26,300	22
	CAPITALAND ASCOTT TRUST	381,200 ( 1)	377 (△ 7)	108,000	98
	CAPITALAND ASCOTT TRUST (NEW)	- ( 4,817)	- ( 5)	-	-
	LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	353,800	254	173,200	89
	KEPPEL DC REIT	126,500 ( - )	248 (△ 2)	26,200	53
	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL	387,000 ( - )	456 (△ 3)	97,400	107
	小 計	5,412,500 ( 4,818)	7,330 (△ 47)	1,941,200	2,049

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) ( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ○株式売買比率

(2022年11月30日～2023年11月27日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	51,557千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	25,460千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.02

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年11月30日～2023年11月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月27日現在)

## 外国株式

銘	柄	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(シンガポール)		百株	千シンガポール・ドル	千円	不動産管理・開発
CAPITALAND INVESTMENT LTD/SI		345	106	11,898	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	345	106	11,898	< 2.1% >

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額の&lt; &gt;内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国投資信託証券

銘柄	口数	当期末		
		評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	千アメリカ・ドル	千円	%
DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT	105,710	62	9,325	1.7
小計	口数・金額	105,710	62	9,325
	銘柄数 < 比率 >	1	—	< 1.7% >
(シンガポール)		千シンガポール・ドル		
CAPITALAND INTEGRATED COMMER	394,600	741	82,797	14.7
CAPITALAND ASCENDAS REIT	307,100	869	96,999	17.3
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	288,900	459	51,268	9.1
KEPPEL REIT	230,900	198	22,162	3.9
FRASERS CENTREPOINT TRUST	158,100	349	38,996	6.9
ESR-LOGOS REIT	494,100	153	17,095	3.0
CDL HOSPITALITY TRUSTS	94,000	97	10,910	1.9
CAPITARETAIL CHINA TRUST	112,100	92	10,321	1.8
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	31,400	112	12,511	2.2
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	155,600	360	40,290	7.2
MAPLETREE PAN ASIA COMM	251,000	346	38,659	6.9
PARAGON REIT	109,800	91	10,232	1.8
CAPITALAND ASCOTT TRUST	278,018	261	29,167	5.2
LENLEASE GLOBAL COMMERCIAL	180,600	105	11,791	2.1
KEPPEL DC REIT	100,300	190	21,269	3.8
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL	289,600	321	35,877	6.4
小計	口数・金額	3,476,118	4,751	530,353
	銘柄数 < 比率 >	16	—	< 94.5% >
合計	口数・金額	3,581,828	—	539,679
	銘柄数 < 比率 >	17	—	< 96.1% >

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月27日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
	11,898	2.1
投資証券	539,679	96.1
コール・ローン等、その他	9,831	1.8
投資信託財産総額	561,408	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産 (557,264千円) の投資信託財産総額 (561,408千円) に対する比率は、99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.52円、1シンガポール・ドル=111.61円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	561,408,345
コール・ローン等	5,865,982
株式(評価額)	11,898,184
投資証券(評価額)	539,679,087
未収入金	531,178
未収配当金	3,433,914
(B) 負債	556
その他未払費用	556
(C) 純資産総額(A-B)	561,407,789
元本	528,026,503
次期繰越損益金	33,381,286
(D) 受益権総口数	528,026,503口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,632円

(注1) 信託財産に係る期首元本額486,860,000円、期中追加設定元本額201,077,381円、期中一部解約元本額159,910,878円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

シンガポールREITファンド(毎月分配型)

307,315,445円

シンガポールREITファンド(資産成長型)

220,711,058円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0632円

## ○損益の状況 (2022年11月30日～2023年11月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	30,696,265
受取配当金	30,699,155
支払利息	△ 2,890
(B) 有価証券売買損益	4,565,484
売買益	72,995,638
売買損	△68,430,154
(C) 保管費用等	△ 1,423,960
(D) 当期損益金(A+B+C)	33,837,789
(E) 追加信託差損益金	2,252,619
(F) 解約差損益金	△ 2,709,122
(G) 計(D+E+F)	33,381,286
次期繰越損益金(G)	33,381,286

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

- ・実態に即した記載とするとともに、新NISA制度の成長投資枠の対象商品に係る法令上の要件を満たすため、投資信託約款に所要の変更(デリバティブ取引等の利用を価格等の変動リスクのヘッジと現物投資の代替に限定)を致しました(2023年9月29日)。